10 日

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	リーフ
住 所	八王子市千人町2-3-16プラザ西八王子2階
電話番号	042-629-9602

事業所番号	1312403544
管理者名	原 妙子
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		40
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	0	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①90点 ②80点 ③65点 ④55 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動	選択年度	① 令和5年度、	令和4年度及7	び令和3年度
①過去3年の生産活動収3者に支払う賃金の総額以		度に利用		
②過去3年の生産活動収 各年度における生産活動収 用者に支払う賃金の総額	収支がそれぞれ当該各			
③過去3年の生産活動収3 動収支のみが前年度に利用			0	40
④過去3年の生産活動収 活動収支のみが前々年度1 上				
⑤過去3年の生産活動収3 各年度における生産活動収 用者に支払う賃金の総額	収支がいずれも当該各			
⑥過去3年の生産活動収3 者に支払う賃金の総額未満		度に利用		点

160点 250点 340点 420点 5-10点 6-20点

(Ⅲ)多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	0	
②利用者を職員として登用する制度	·	
就業規則等で定めている	0	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	0	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		15
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	0	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	•	
就業規則等で定めている	0	
小計 (注1)	5	占

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	0	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	0	
④販路拡大の商談会等への参加	•	
1回以上の場合	0	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	5
<u>⑥ピアサポーターの配置</u>		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	4	点

(V) 地域連携活動 地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している 10 0 点

(注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(※) 8項目の合計点に応じた点数

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善 計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出	0	0
している。		点
期限内に提出して	ていない場	合:-50点

(M) 利用者の知識・能力向上 前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識 及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内 容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他 の方法により公表している。 0 点

1事例以上ある場合:10点

(<u>%</u>)	8項目の合計点に応じた	_点数

(注1) 5以上:15点、4~3:5点、2以下:0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計 110 /200点

- 注 1
- 「生産活動収支の状況」の前年度、前々年度及び前々々年度の実績は、以下のいずれかの期間の実績を算出すること。 ① 令和5年度、令和4年度及び令和3年度 ② 令和元年度、平成30年度及び平成29年度 それ以外の項目は、令和5年度実績で評価すること。 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた間の実績を用いない就労系障害福祉サービス事業所については、報酬算定に当たって、 新型コロナウイルス感染症の影響の有無を受けた理由などを記載する届出書を作成の上提出すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ、Ⅵ)

	(I)労働時間								
** / * / *	_				T (A)				
	5 結していた全て ける延べ労働時	25, 709	時間	雇用契約を締結していた 延べ利用者数	6, 308		利用者の1日の 平均労働時間数	4	時間
				(Ⅱ)生産流	舌動				
会計期間 前々々年度		月) g)				_			
生産活動収入 費を除いた額		4, 985, 107	円	利用者に支払った賃 金総額	26, 701, 709	円	収支	▲ 21, 716, 602	円
前々年度 生産活動収入 費を除いた額		4, 139, 153		利用者に支払った賃金総額	27, 040, 002		収支	▲ 22, 900, 849	T _P
前年度生産活動収入	(2023年度)	31, 319, 555		利用者に支払った賃	28, 173, 021]	un =	2. 584. 381	⊣ ⊓
費を除いた額		31, 319, 555	円	金総額	20, 173, 021	円	収支	2, 304, 301	円
				(Ⅲ)多様な値	めき方				
前年度(年度)におけ	ナる取組(全体表「(皿) 釒	8様な働き	方」の各項目において「就	業規則等で定めている _と	選択した	場合に記載)		
		受検勧奨に関する制度		月者を職員として登用 日本も職員として登用				労働条件及び服務規	律
	【格取得、検閲 】度を定めてい		受利用	月者を職員として登用 いる	9 句制度を □√□		別務I〜1徐るカ俚 トる制度を定め	か条件及び服務規律 ハイハス	
に関する市	及を足のてい		Æ07 C	· ··o	L-i		の可及さたの		<u>l × 1</u>
④フレック	スタイム制!	に係る労働条件	⑤短距	時間勤務に係る労働条	件	⑥時差	き出勤制度に6	そる労働条件	
	スタイム制に係	る労働条件を		時間勤務に係る労働条	件を <u></u>			る労働条件を	
定めている			定めて	こいる		定めて	こいる		
⑦有給休暇	の時間単位取得	寻又は計画的付与制度	8傷症	病休暇等の取得に関す	-る事項				
◎有給休暇の	の時間単位取得	または、計画的付与制度	◎傷症	「休暇等の取得に関す					
を定めてし	いる	<u> </u>	定めて	こいる	<u> </u>				
				(Ⅳ) 支援力					
前年度(5:	年度) におけ	る取組(全体表「(Ⅳ)支	援力向トロ	の各項目に取組あり選択と	・1.た場合に記載)				
	1 2 1 - 00 - 7	<u> </u>	~~~		,				
		研修会又は内部研修会		※、学会等又は学会誌				医又は受け入れ	
	◎研修計画を策定している								
	、もしくは戍 『施している。			回以上発表している 一 労み策タ				視察・実習を受け入れて ジムボカンパー —	いる
1 凹以工夫	き他している。		寒斑疹	、学会等名 日 月	日		的争来有名 / ∃/参加者数	がんばカンパニー 12 月 - 8 日	1 人
※研修名	人の発達障害に	ついて理解し支援するため		品	п		事業所名	12 / 1 0 11	
研修講師		学付属病院 太田晴久	掲載		日		3/参加者数	月 日	人
実施日・	受講者数 7	月 7日 1人	発表	<u>テーマ</u>					
金脂路抗力	の商談会等へ	への参加	⑤職	の人事評価制度		@ല	アサポーターの	の配置	
		展示会等へ1回以上		の人事評価制度を整	備している □		サポーターを配		
参加してし	いる。	✓		亥人事評価制度を周知				は「障害者ピアサポート研	·····································
	名 FRAX TOKY				年 月 日	を受	受講している 期間 月		
		式会社 FRAX事務局		平価制度の対象職員数		※配置	期間 月	日~ 月 日	
日時内容・新井		月 19 日 鳥の商談会参加		₹給・昇格を行った者 ∖事評価制度の周知方		就業職務			
이상 체제	で、日本の人の人	同の問談云参加	ヨ談ノ	(争計) 側形及の周和刀	/五	4以7分	四谷		
			L						
⑦第三者記				景標準化規格が定めた					
	日から過去3 -ビス第三者詞	3年以内に 平価を受けている □		SOが制定したマネジ B等の認証等を受けて					
※評価を受 第三者評		月日		を受けた日 月 等の内容	日				
	ш'阪 大		水竹	サッパは					
				/==\	### *				
				(VI) 経営改	香計 画				
○指定権差	である都道の	守県(指定都市・中核市	ī) ^	1					
	計画書へ提出			il					

※受理日 2023 年 6月 28日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	リーフ
住 所	八王子市千人町2-3-16プラザ西八王子2階
電話番号	042-629-9602

事業所番号	1312403544
管理者名	原 妙子
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

world create株式会社

実施期間:

令和5年4月1日~令和6年3月31日

業務内容:

マンション清掃

利用者人数:

3名

<目的>

- ・周辺地域の美化活動
- ・地域企業の人材不足解消
- ・利用者同士のコミュニケーション能力の向上
- ・一般就労への意欲向上

<成果>

・得られた成果

日々の清掃作業のルーティンを体感でき、利用者も就職に対しハードルを下げることができた。

清掃作業効率に関し指導を受けれた。

分からないことや課題に対し企業の作業者への質問やディスカッションを 行えた。

・課題点

屋外の作業が主なので天候が悪い時などの作業手順の構築。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

・評価及び息見

作業者3人共に積極的且つ意欲的に取り組んで頂き大変有難うございました。

朝の挨拶から始まり作業の問題点や作業手順を指導員の方が作業者に伝えることができており、作業スピードが早い事に大変驚かされました。

・今後の連携強化の取り組み

これを機に次回は夏場を予定してるので作業面積の広いマンション清掃の提案を行います。

大人数での作業配置や住人へのリカバリーの挨拶など、皆さんが綺麗に且つ気持ち良く働ける環境にしていただければと思います。次回同様に作業の幅を広げていただければ幸いです。

連携先企業名	world create株式会社	担当者名	中野